

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | マリールイズ美容専門学校 |
| 設置者名 | マリールイズ学園 |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|------|---------|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 専門課程 | 本科（昼間部） | 夜・通信 | 1506 | 80時間×2 160時間 | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| (備考) | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|-------------------------------------|
| マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆（閲覧方法は、HPにて掲載） |
|-------------------------------------|

3. 要件を満たすことが困難である学科

| |
|-----------------|
| 学科名 |
| (困難である理由) なし |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | マリールイズ美容専門学校 |
| 設置者名 | マリールイズ学園 |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆（閲覧方法は、HPにて掲載）

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容 や期待する役割 |
|----------|------------|------------------------------|---------------------|
| 非常勤 | ヘアサロン経営者 | 2023年4月 1日～2027 年3月31日 | 美容師育成 アドバイザー |
| 非常勤 | 医療器具販売会社会長 | 2023年4月 1日～2027 年3月31日 | 経営に関する アドバイザー |
| (備考) | | | |

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

| | |
|------|--|
| 学校名 | |
| 設置者名 | |

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

| | |
|----|--|
| 名称 | |
| 役割 | |

2. 外部人材である構成員の一覧表

| 前職又は現職 | 任期 | 備考（学校と関連する経歴等） |
|--------|----|----------------|
| | | |
| | | |
| (備考) | | |

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | マリールイズ美容専門学校 |
| 設置者名 | マリールイズ学園 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

| | |
|--|---|
| 1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 | |
| (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ●授業計画書を前年度の3月初めまでに検討を行う。 ●3月末までに授業計画を行い、校長を含み教職員会議にて内容を協議し精査する。 ●教職員会議後、修正を加え入学式までにシラバスとして公開準備を行う。 ●入学式後の4月中に公開する | |
| 授業計画書の公表方法 | マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆ (閲覧方法は、HPにて掲載) |
| 2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 | |

| | |
|---|--|
| (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) | |
| <p>●課目出席認定</p> <p>①所定授業出席時間を満たしている課目に対して認定する。</p> <p>②所定授業出席時間数不足の場合、一定の時間以内であれば補講を行い認定する。</p> <p>●課目成績認定</p> <p>①課目成績は、各教科終了時もしくは各学期終了時に試験及び認定課題にて認定する。</p> <p>②合格点は各課目共通で6割以上を合格基準とする。</p> <p>③合格基準に達していない学生は追試、認定課題の再取組みを行い、6割以上で合格となる。</p> | |
| 3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 | |
| (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) | |
| <p>●学業成績は試験及び認定課題による評価をする。</p> <p>100点法とABCDEランクにより、その素点を評価点とする。</p> <p>(A-90点以上、B-75点以上、C-60点以上、D-59点以下、E-未完成)</p> <p>59点以下及びD、Eランクは追試及び、認定課題の再取組みを行い、60点以上もしくはCランク以上にて認定する。</p> <p>●授業中の課題、発言等で授業内容を理解したと担当教務が認めた場合は「認定済」と評価する。</p> <p>●出欠状況は所定授業出席時間を満たしていない場合は補講にて補う。</p> <p>学業成績、出欠席状態を教職員会議にて各部署に周知しフォローアップができるようにしている。</p> | |
| 客観的な指標の算出方法の公表方法 | マリエルイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆(閲覧方法は、HPにて掲載) |
| 4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 | |

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

- 進級、卒業の判定は、判定会議で決定する。
 - 本校所定の学科、実技の単位を修得し、かつ教科外の教育活動において、その成果が満足できると認められ、学費その他卒業費用など全納されている場合、卒業を認定する。
 - 単位が不足している者に対しては、各々個人の事情や状況を再確認したうえで、進級及び卒業延期、又補講等処置を決定する。
- 単位が不足している者でも、特別正当な理由が判定会議で認められる場合には、特別指導を行い再判定し、その結果卒業を認めることがある。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧
◆ (閲覧方法は、HPにて掲載)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | マリールイズ美容専門学校 |
| 設置者名 | マリールイズ学園 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|--|
| 貸借対照表 | マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆（閲覧方法は、HPにて記載） |
| 収支計算書又は損益計算書 | 同上 |
| 財産目録 | 同上 |
| 事業報告書 | 同上 |
| 監事による監査報告（書） | 同上 |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|--------------------|-------------|---------------------|-------------|-------------|
| 衛生 | | 専門課程 | 本科（昼間部） | ○ | | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年 | 昼 | 2010 単位時間/単位 | 736 単位時間 /単位 | 単位時間 /単位 | 1351 単位時間 /単位 | 単位時間 /単位 | 単位時間 /単位 |
| | | | 2087 単位時間/単位 | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 80人 | | 72人 | 0人 | 7人 | 12人 | 19人 | |

| |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
| （概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照 |
| 成績評価の基準・方法 |
| （概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| （概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照 |
| 学修支援等 |
| （概要） 担当教員が各学年の成績評価及び出席状況を把握し、面談を行い、個別に学習支援ならびに進路指導を行っている。 |

| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
|---|-----------|-------------------|---------------|
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 （自営業を含む。） | その他 |
| 28人 (100%) | 0人 (%) | 22人 (78.6%) | 6人 (21.4%) |
| （主な就職、業界等） 美容室、まつ毛エクステンションサロン、ネイルサロン、ブライダルサロン等 | | | |
| （就職指導内容） 個人面談、就職ガイダンス、接客マナー講習、履歴書指導等 | | | |
| （主な学修成果（資格・検定等）） 美容師免許、ネイル検定、化粧品検定等 | | | |
| （備考）（任意記載事項） | | | |

| 中途退学の現状 | | |
|---|----------------|-----|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 70人 | 7人 | 10% |
| （中途退学の主な理由） 目標の喪失や別分野に興味を持ったことによる進路変更 | | |
| （中退防止・中退者支援のための取組） 美容の楽しさ、奥深さを感じられるカリキュラムを組む。個人面談を行う。入学前の学生に対するカリキュラム説明を入念に行う。 | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|----------------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 本科 (昼間部) | 150000 円 | 360000 円 | 720000 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援 (任意記載事項) | | | | |
| 各学年にグループ会社より成績優秀者への奨学金制度あり | | | | |

b) 学校評価

| | | |
|---|----------------------|------------|
| 自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆ (閲覧方法は、HP にて掲載) | | |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 美容関係および関係企業、教育関係等から委員を適切に構成し、カリキュラム内容、学校運営等についてそれぞれの立場において審議していただき評価をしてもらっている。 そして評価結果を校長含む教職員会議にて報告を行い、次年度の学校運営に反映する。 | | |
| 学校関係者評価の委員 | | |
| 所属 | 任期 | 種別 |
| 元都立高等学校 校長 | 2022年4月1日～2025年3月31日 | 振興会 運営委員 |
| ヘアサロンオーナー | 2022年4月1日～2025年3月31日 | 学識者 |
| 建設関係 会社社長 | 2022年4月1日～2025年3月31日 | 本校整備担当会社社長 |
| | | |
| 学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆ (閲覧方法は、HP にて掲載) | | |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項) | | |
| | | |

c) 当該学校に係る情報

| |
|---|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) マリールイズ美容専門学校事務室にて閲覧 ◆ (閲覧方法は、HP にて掲載) |
|---|

